

# ブラジル・メキシコ・アルゼンチン 経済・金融概況 (2023年7月)

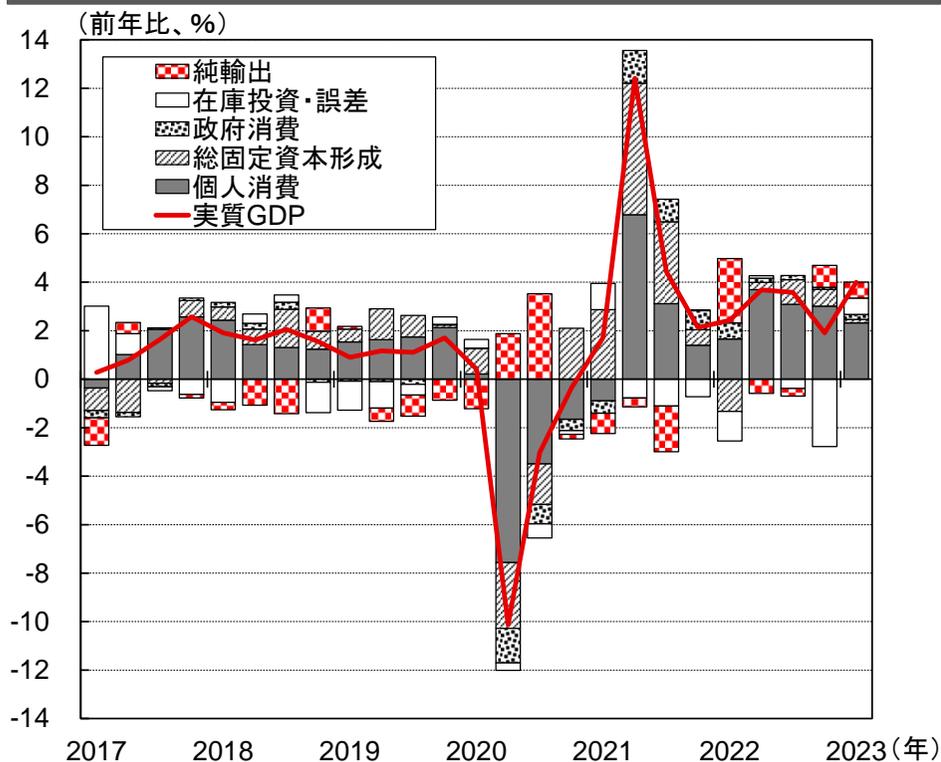
2023年7月7日

三菱UFJ銀行 経営企画部 経済調査室

# 1. ブラジル (1) 景気概況

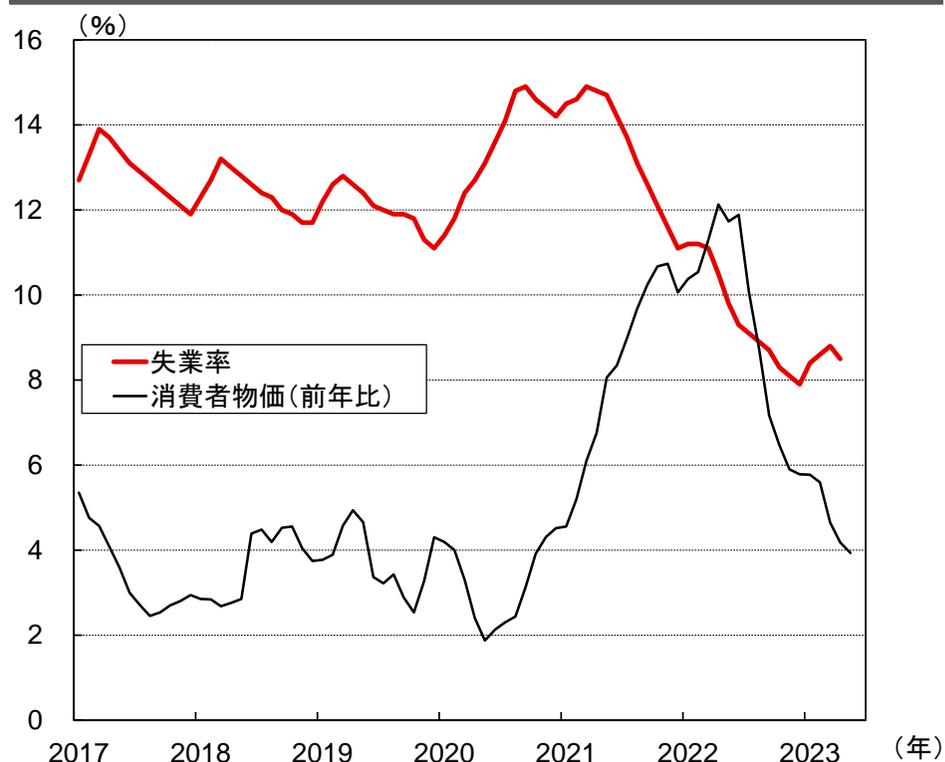
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+4.0%と前期(同+1.9%)から加速。需要項目別の寄与度では、個人消費(同+2.3%ポイント)と純輸出(同+0.7%ポイント)が堅調に推移したほか、在庫投資・誤差(同+0.7%ポイント)が前期(同▲2.8%ポイント)からプラスに転じた。
- 4月の失業率は8.5%と低水準で推移。
- 5月の消費者物価上昇率は前年比+3.9%と、依然としてインフレ目標(3.2%)を上回っているものの鈍化傾向。

実質GDP成長率の推移



(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

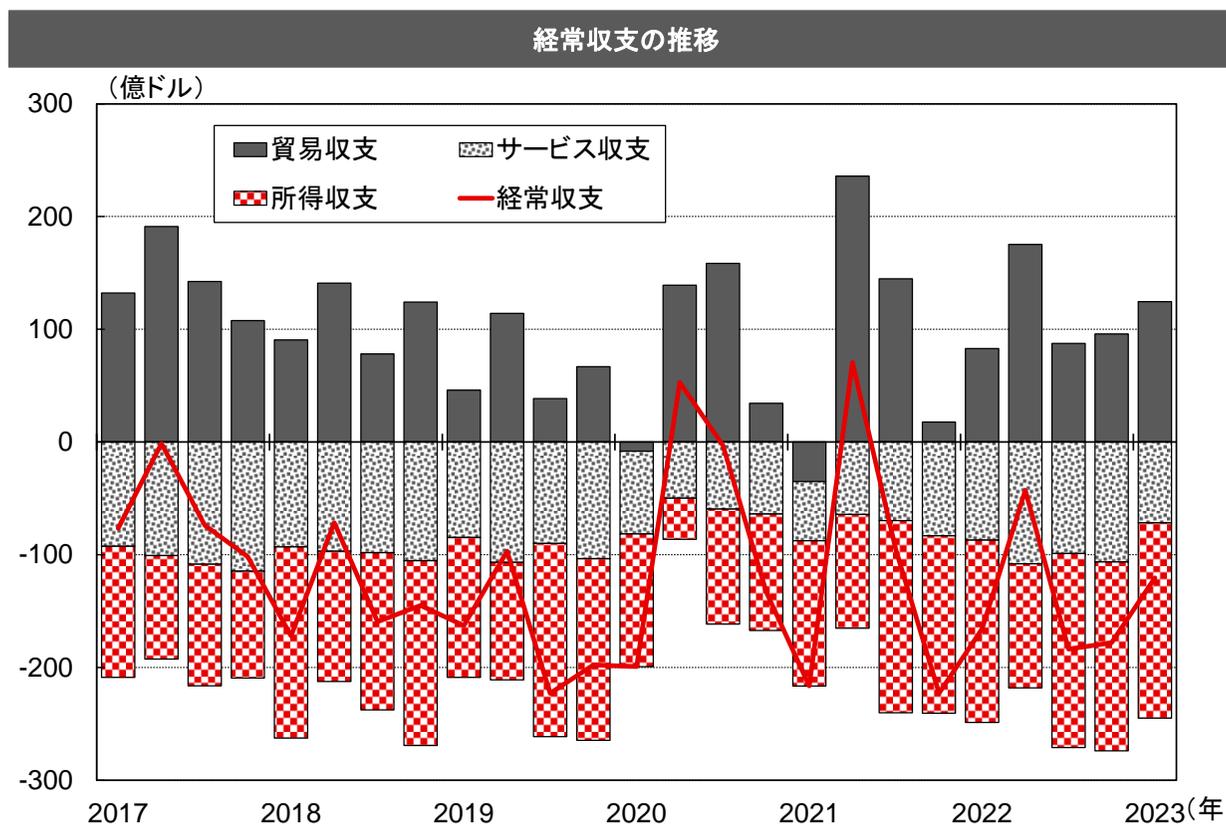
失業率と消費者物価上昇率の推移



(注)『失業率』は未季節調整値。  
(資料)ブラジル地理統計院統計より国際通貨研究所作成

# 1. ブラジル (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲120億ドルと、前年同期の▲166億ドルから赤字幅が縮小。
- 内訳をみると、農産物輸出の好調に伴い貿易収支が124億ドル(前年同期比+41億ドル)と黒字幅が拡大し、サービス収支も▲72億ドル(同+15億ドル)と赤字幅が縮小。所得収支は▲173億ドル(同▲12億ドル)と赤字幅が幾分拡大。

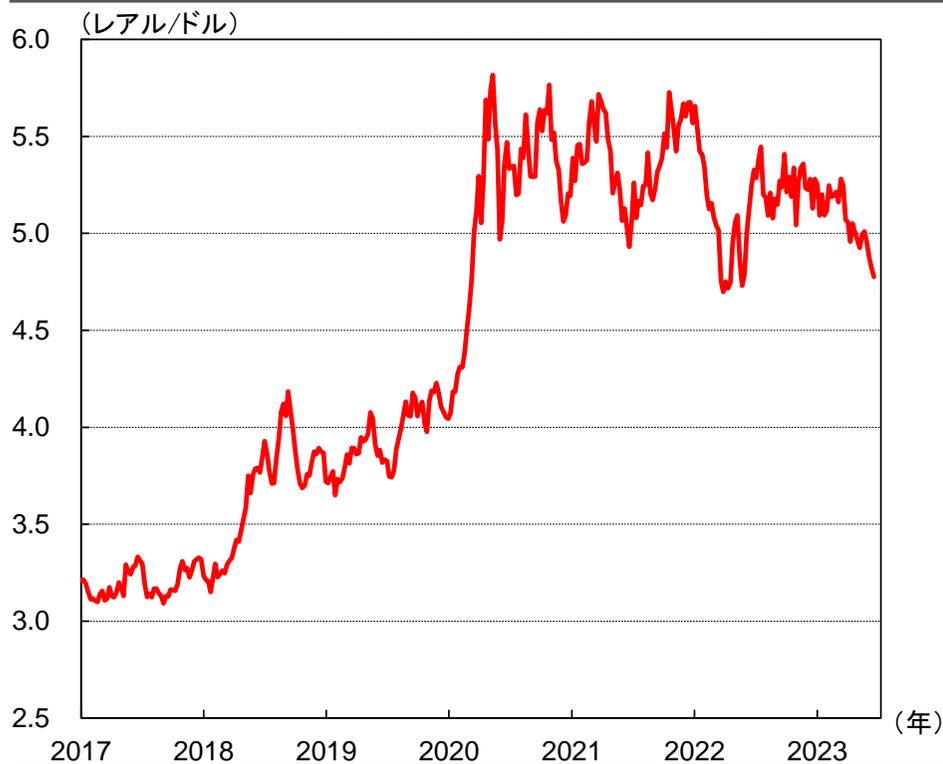


(資料)ブラジル中央銀行統計より国際通貨研究所作成

# 1. ブラジル (3) 金融市場

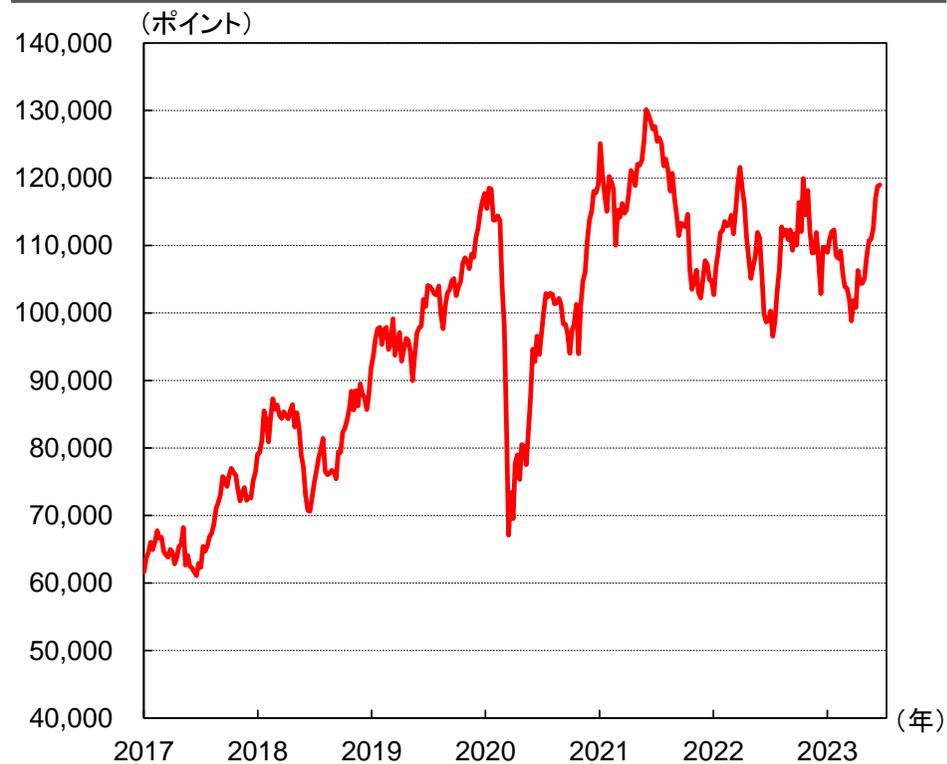
- ブラジルレアルの対ドル相場は、ブラジル中銀が6月の金融政策会合で政策金利を据え置くなか、足元1ドル=4.8レアル程度で推移。中銀は早期利下げには慎重な姿勢。
- 株価(ボブスパ指数)は、インフレ率鈍化による利下げ期待の高まり等から、足元は110,000ポイント台後半まで上昇。

ブラジルレアル(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボブスパ指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

# 1. ブラジル (4) 経済・金融概況

## ブラジルの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2020	2021	2022	22/4-6	7-9	10-12	23/1-3	23/2	3	4	5
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲3.3)	(5.0)	(2.9)	(3.7)	(3.6)	(3.6)	(1.9)				
経済活動指数○	132.98	139.15	142.88	142.54	144.93	144.93	142.79	147.70	147.50	148.33	—
鉱工業生産(前期比、%)○	(▲4.7)	(4.2)	(▲0.7)	(0.1)	(▲0.7)	(▲0.7)	(0.1)	(▲0.2)	(1.0)	(▲0.6)	—
設備稼働率○	(76.8)	(81.0)	(80.4)	(80.7)	(80.2)	(80.2)	(79.7)	(78.9)	(79.2)	(78.9)	—
小売売上高(前年比、%)	(1.1)	(2.2)	(1.1)	(1.4)	(▲0.2)	(▲0.2)	(1.5)	(1.1)	(3.3)	(0.5)	—
自動車国内販売台数(千台)	2,058	2,120	2,104	512	585	585	602	130	199	161	177
失業率(%)	(13.5)	(13.5)	(9.5)	(9.9)	(8.9)	(8.9)	(8.1)	(8.6)	(8.8)	(8.5)	—
消費者物価上昇率(IPCA) (前年比、%)	(3.2)	(8.3)	(9.3)	(11.9)	(8.7)	(8.7)	(6.1)	(5.6)	(4.7)	(4.2)	(3.9)
卸売物価上昇率(前年比、%)	(16.2)	(37.0)	(11.2)	(12.5)	(9.1)	(9.1)	(5.8)	(0.4)	(▲1.7)	(▲4.5)	(▲7.5)
輸出(FOB)(億ドル)	2,092	2,808	3,350	923	916	916	830	213	331	281	333
(前年比、%)	(▲5.4)	(34.2)	(19.3)	(12.8)	(17.8)	(17.8)	(21.6)	(▲10.2)	(11.4)	(▲4.0)	(11.2)
輸入(FOB)(億ドル)	1,588	2,194	2,726	748	829	829	734	190	238	207	236
(前年比、%)	(▲14.6)	(38.2)	(24.2)	(28.4)	(31.0)	(31.0)	(10.4)	(▲5.6)	(0.7)	(▲7.7)	(▲11.3)
貿易収支(億ドル)	504	614	624	175	87	87	96	23	93	74	97
経常収支(億ドル)	▲282	▲464	▲570	▲43	▲184	▲184	▲178	▲31	1	▲12	6
直接投資ネット流入(億ドル)	378	464	915	203	281	281	204	65	77	33	54
外貨準備高(億ドル)◎	3,320	3,094	3,075	3,111	2,800	2,800	2,719	2,777	2,837	2,917	2,902
ベースマネー(億リアル)◎	4,315	4,092	4,197	4,072	3,934	3,934	4,197	4,036	4,133	4,104	3,963
政策金利(Seric Target rate)◎	(2.00)	(9.25)	(13.75)	(13.25)	(13.75)	(13.75)	(13.75)	(13.75)	(13.75)	(13.75)	(13.75)
対米ドル為替相場◎	5.194	5.570	5.280	5.229	5.409	5.409	5.280	5.221	5.070	5.003	5.122
株価指数(ボベスパ指数)◎	119,017	104,822	109,735	98,542	110,037	110,037	109,735	104,932	101,882	104,432	108,335

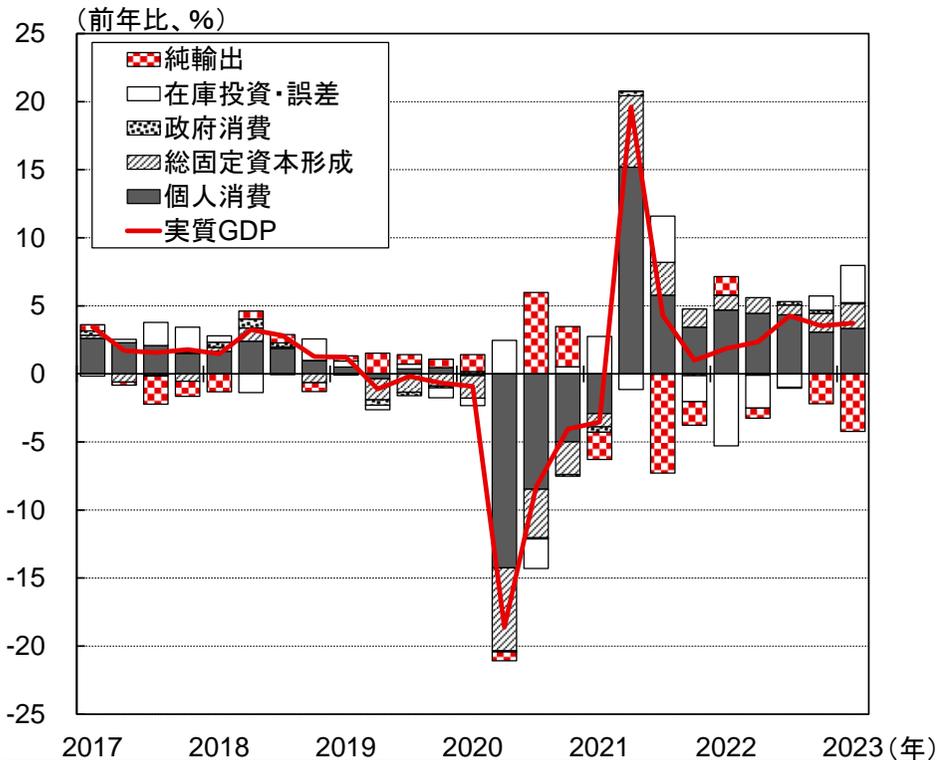
(注)◎印: 期末値、○印: 季節調整値

(資料) ブラジル中銀、ブラジル地理統計院(IBGE)、世界銀行、Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (1) 景気概況

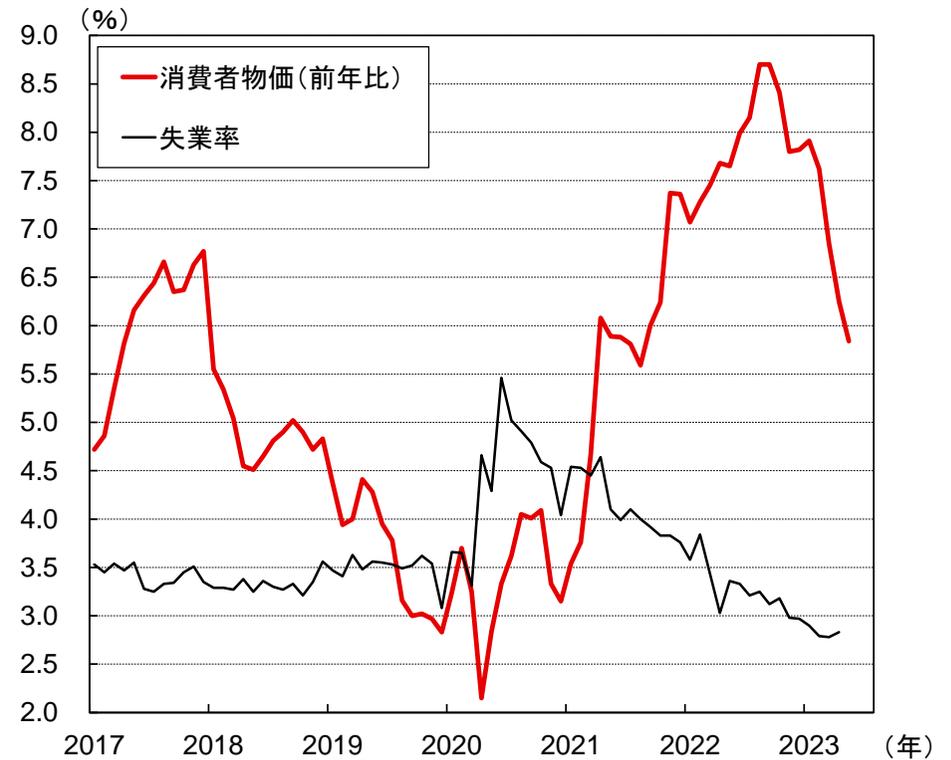
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+3.7%と前期(同+3.5%)から概ね横這いで推移。需要項目別の寄与度をみると、個人消費(同+3.3%ポイント)、在庫投資・誤差(同+2.7%ポイント)、総固定資本形成(同+1.8%ポイント)はプラス幅を拡大。一方、輸入の増加により純輸出(同▲4.2%ポイント)のマイナス幅が拡大。
- 4月の失業率は2.8%と、新型コロナウイルス感染拡大前を下回る水準で推移。
- 5月の消費者物価上昇率は、メキシコ中銀の定めるインフレ目標(前年比+3%±1%)の上限を大きく超過しているものの、前年比+5.8%と鈍化傾向。

実質GDP成長率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

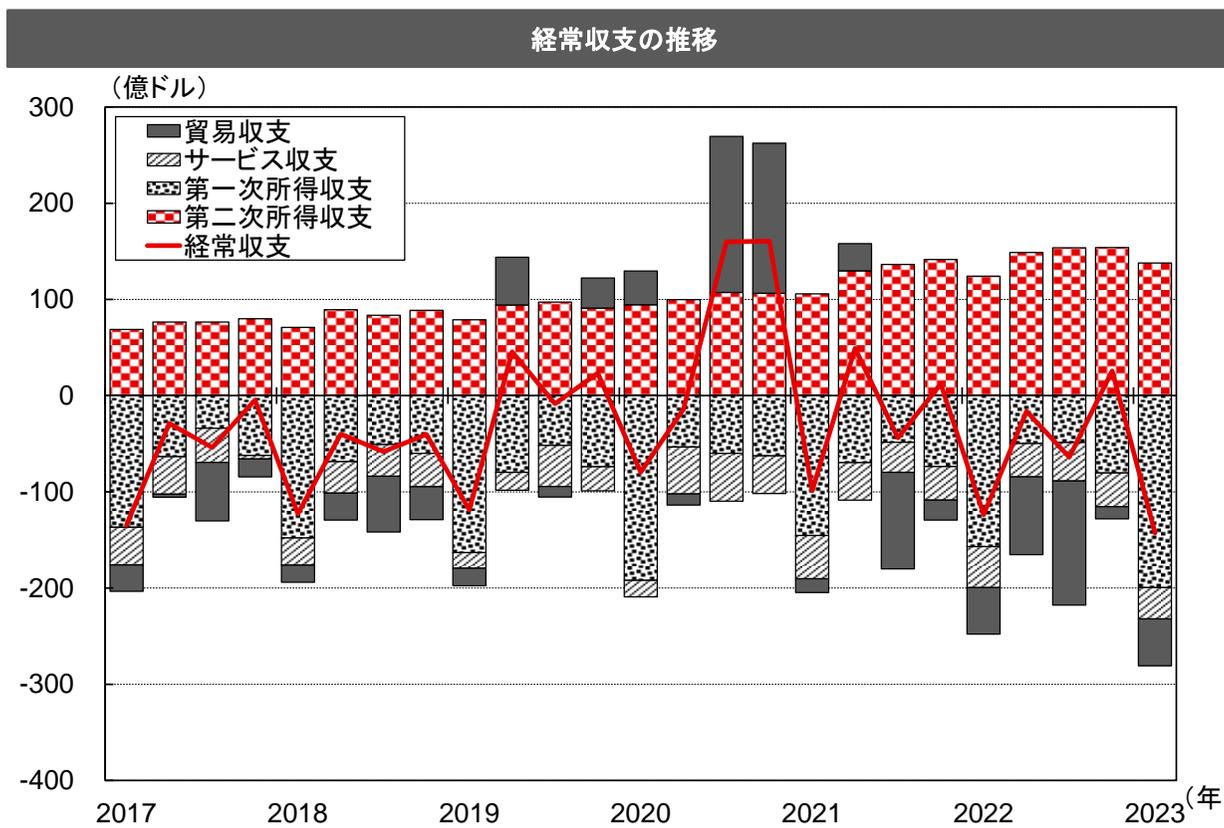
消費者物価上昇率と失業率の推移



(資料) 国立統計地理情報院統計より国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (2) 経常収支

- 1-3月期の経常収支は▲143億ドル(前年同期比▲19億ドル)と、赤字幅が拡大。
- 内訳をみると、サービス収支が▲33億ドル(同+10億ドル)に改善したほか、第二次所得収支は在米メキシコ人からの郷里送金増加により138億ドル(前年同期比+14億ドル)と黒字幅が拡大。一方、第一次所得が▲200億ドル(同▲43億ドル)、貿易収支が▲49億ドル(同▲0.4億ドル)と赤字幅が拡大。

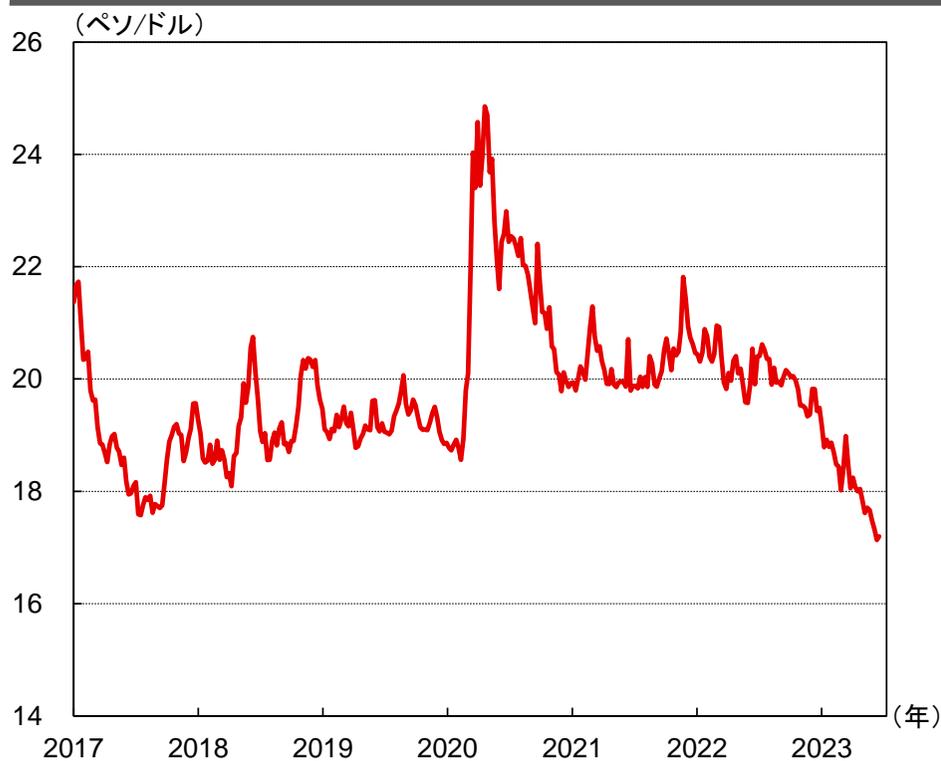


(資料)メキシコ中央銀行統計より国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (3) 金融市場

- メキシコペソの対ドル相場は、高金利持続への期待に加え、米中対立で中国からメキシコへの生産拠点移転が進むとの思惑等もあり、1ドル=17ペソ近辺まで上昇。
- 株価(ボルサ指数)は54,000ポイント前後で推移。

メキシコペソ(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(ボルサ指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

## 2. メキシコ (4) 経済・金融概況

### メキシコの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2020	2021	2022	22/4-6	7-9	10-12	23/1-3	23/2	3	4	5
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲8.0)	(4.7)	(3.0)	(2.4)	(4.3)	(3.5)	(3.7)				
鉱工業生産(前期比、%)○	(▲9.6)	(5.7)	(3.3)	(0.8)	(0.5)	(0.6)	(0.5)	(0.5)	(▲0.9)	(0.4)	—
自動車生産台数(千台)	3,046	3,028	3,308	812	850	797	922	296	346	295	344
自動車販売台数(千台)	949	924	897	242	187	252	315	102	119	98	107
原油産出量(千バレル/日)*	1,912	1,926	1,944	1,925	1,950	1,953	2,040	2,033	2,046	2,082	2,081
(前年比、%)	(▲0.4)	(0.7)	(0.9)	(▲0.4)	(1.6)	(0.6)	(4.8)	(5.6)	(4.7)	(8.3)	(8.1)
原油輸出価格(米ドル/バレル)	36.1	65.6	88.9	104.1	87.4	75.4	66.0	67.0	63.5	68.1	64.7
失業率(%)○	(4.4)	(4.1)	(3.3)	(3.2)	(3.2)	(3.0)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	(2.8)	—
消費者物価上昇率(前年比、%)	(3.4)	(5.7)	(7.9)	(7.8)	(8.5)	(8.0)	(7.5)	(7.6)	(6.8)	(6.3)	(5.8)
輸出(FOB)(億ドル)	4,172	4,949	5,777	1,488	1,490	1,478	1,411	449	536	462	529
(前年比、%)	(▲9.4)	(18.6)	(16.7)	(19.6)	(21.0)	(9.2)	(6.8)	(▲3.0)	(3.1)	(▲2.9)	(5.8)
輸入(CIF)(億ドル)	3,830	5,057	6,046	1,568	1,619	1,490	1,459	468	524	477	529
(前年比、%)	(▲15.9)	(32.0)	(19.6)	(28.9)	(21.5)	(8.4)	(6.5)	(4.1)	(1.1)	(▲3.3)	(1.4)
経常収支(億ドル)	227	▲81	▲178	▲16.4	▲64.0	25.7	▲142.8				
資本収支(億ドル)	▲0	▲0	▲1	▲0.0	▲0.5	▲0.1	1.0				
対外準備(億ドル)◎	1,957	2,024	1,991	1,985	1,969	1,991	2,023	2,002	2,023	2,031	2,027
ベースマネー(億ペソ)◎	21,182	24,408	27,000	24,552	24,810	27,000	26,812	26,403	26,812	26,630	26,840
政策金利◎	(4.25)	(5.50)	(10.50)	(7.75)	(9.25)	(10.50)	(11.25)	(11.00)	(11.25)	(11.25)	(11.25)
対米ドル為替相場◎	19.93	20.47	19.49	20.18	20.11	19.49	18.06	18.33	18.06	18.04	17.76
株価指数(ボルサ指数)◎	44,067	53,272	48,464	47,524	44,627	48,464	54,199	52,758	54,199	55,121	52,736

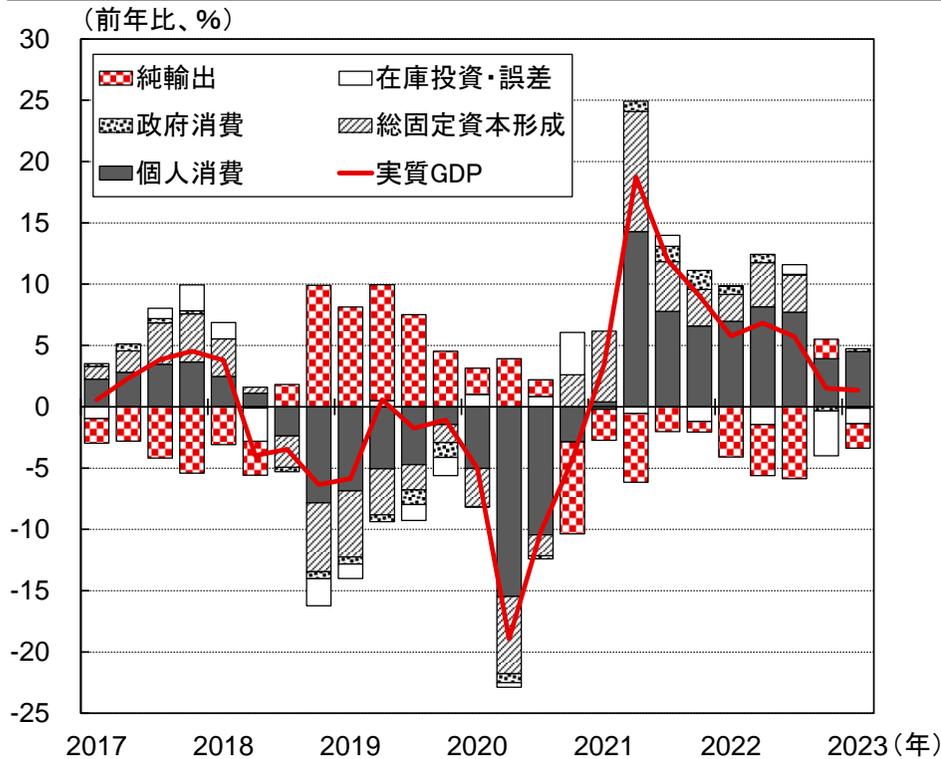
(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値、○印:季節調整値

(資料)メキシコ中銀、国立統計地理情報院(INEGI)、PEMEX、Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (1) 景気概況

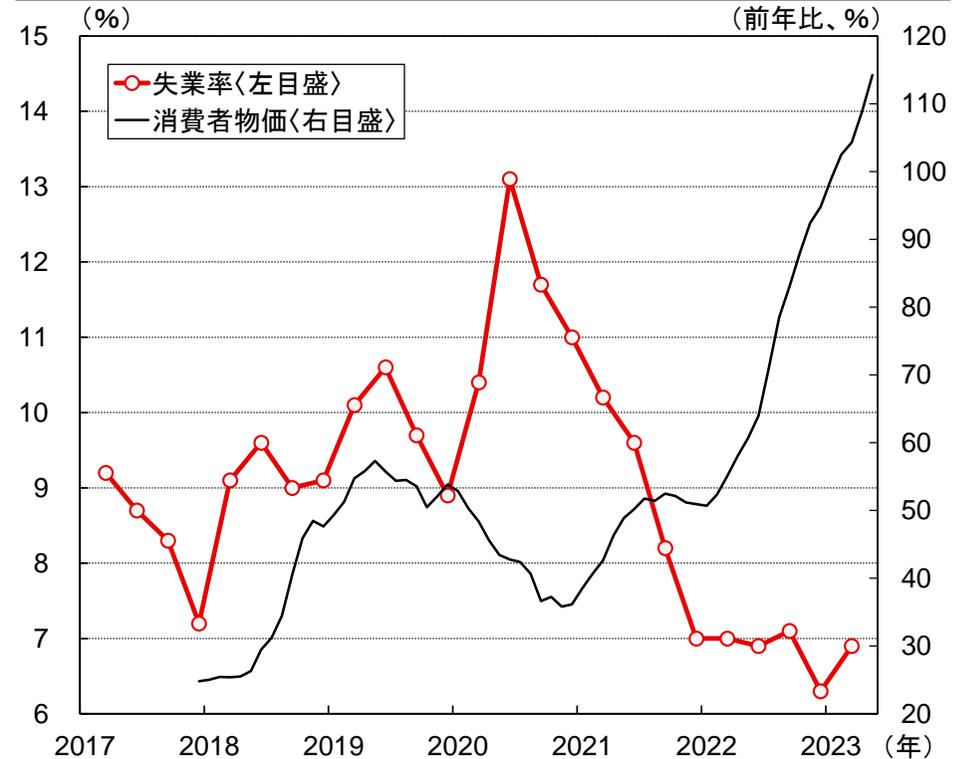
- 1-3月期の実質GDP成長率は前年比+1.3%と前期(同+1.5%)から概ね横這いで推移。需要項目別の寄与度では、個人消費(同+4.5%ポイント)が堅調に推移したほか、在庫投資・誤差(同▲1.3%ポイント)は前期からマイナス幅を縮小。一方、歴史的な干ばつによる農業生産の低迷により、純輸出(同▲2.0%ポイント)はマイナスに転じた。
- 5月の消費者物価上昇率は、食料品や燃料の価格高騰とアルゼンチンペソの下落を背景に、前年比+114.2%と加速。
- 1-3月期の失業率は6.9%と低位で安定。

実質GDP成長率の推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

失業率と消費者物価上昇率の推移

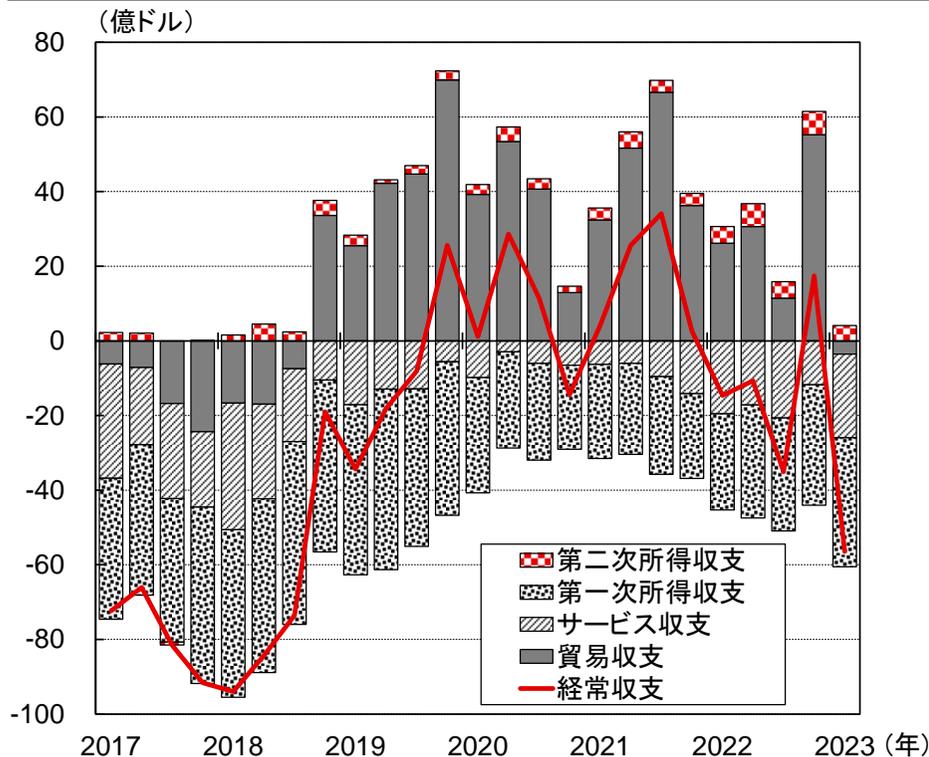


(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (2) 経常収支・外貨準備高

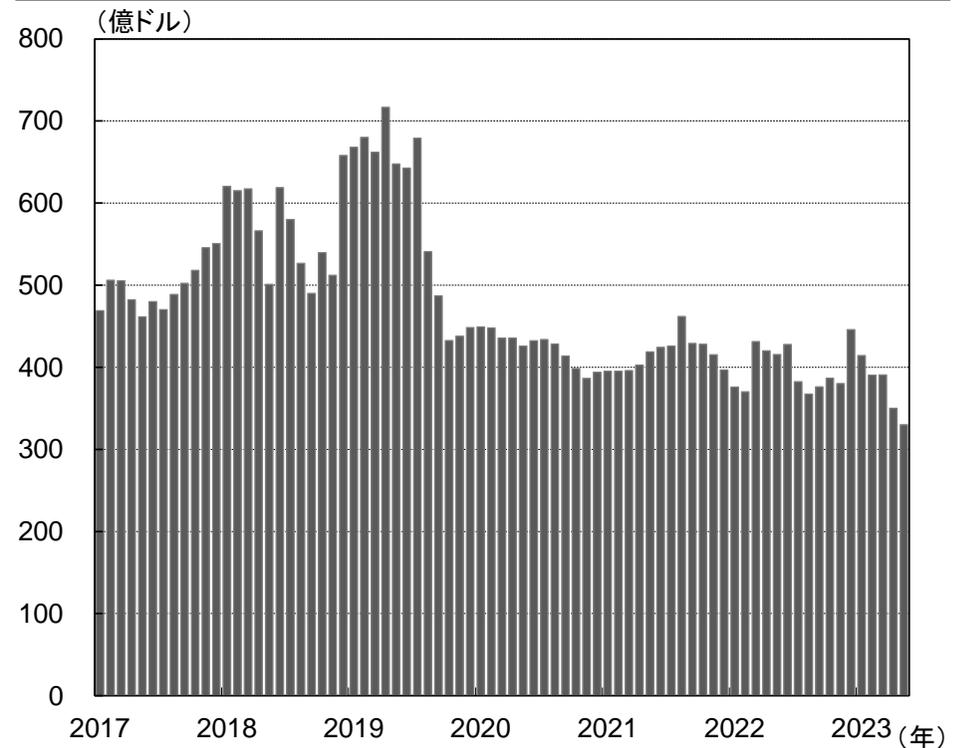
- 1-3月期の経常収支は▲56億ドル(前年同期比▲42億ドル)と赤字幅が拡大。歴史的な干ばつによる輸出減少と輸入増加に伴い貿易収支が▲4億ドル(同▲30億ドル)と赤字に転じたほか、サービス収支が▲22億ドル、第一次所得収支が▲35億ドルと赤字幅が拡大した。
- 5月末時点の外貨準備高は330億ドルへ減少。

経常収支の推移



(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

外貨準備高の推移

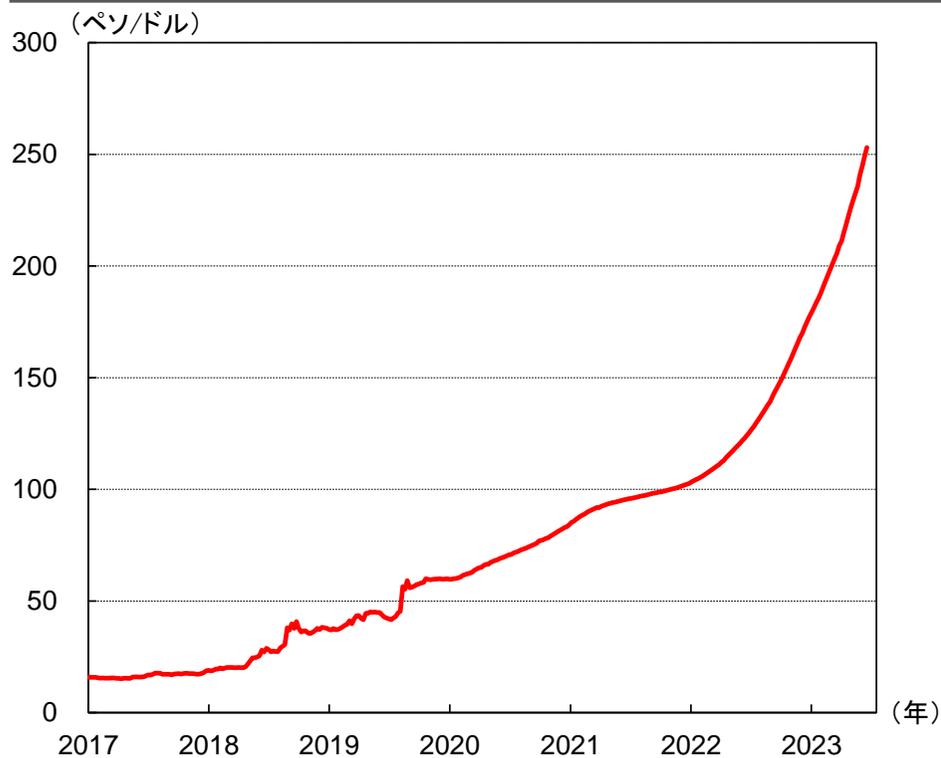


(資料) アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (3) 金融市場

- アルゼンチンペソの対ドル相場は、足元1ドル=250ペソ台まで下落。
- 株価(メルバル指数)は、400,000ポイント台まで上昇。

アルゼンチンペソ(対米ドル)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

株価(メルバル指数)の推移



(資料) Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

### 3. アルゼンチン (4) 経済・金融概況

#### アルゼンチンの主要経済指標

	年次			四半期次				月次			
	2020	2021	2022	4-6	7-9	10-12	23/1-3	23/2	3	4	5
実質GDP成長率(前年比、%)	(▲9.9)	(10.7)	(5.0)	(6.8)	(5.7)	(5.7)	(1.5)				
鉱工業活動指数(前年比、%)	(▲7.1)	(17.1)	(4.2)	(7.6)	(5.5)	(5.5)	(0.2)	(▲1.6)	(3.5)	(1.7)	—
建設活動指数(前年比、%)	(▲18.7)	(53.4)	(3.5)	(11.4)	(5.3)	(5.3)	(▲4.3)	(▲6.6)	(1.4)	(▲4.0)	—
自動車生産台数(千台)	257	435	537	139	150	150	143	46	61	54	53
自動車販売台数(千台)	313	334	376	102	93	93	102	30	38	34	39
失業率(%)	(11.6)	(8.8)	(6.8)	(6.9)	(7.1)	(7.1)	(6.3)				
消費者信頼感指数	40.3	38.0	36.9	37.0	36.3	36.3	35.6	36.2	38.2	37.1	38.3
消費者物価上昇率(前年比、%)	(40.4)	(50.9)	(92.0)	(61.0)	(77.6)	(77.6)	(91.8)	(102.5)	(104.3)	(108.8)	(114.2)
輸出(FOB)(億ドル)	549	779	884	250	229	229	212	52	57	59	62
(前年比、%)	(▲15.7)	(42.0)	(13.5)	(25.3)	(▲0.2)	(▲0.2)	(8.0)	(▲18.8)	(▲22.0)	(▲29.3)	(▲24.8)
輸入(CIF)(億ドル)	424	632	815	220	217	217	157	50	68	61	74
(前年比、%)	(▲13.8)	(49.2)	(29.0)	(48.4)	(33.5)	(33.5)	(▲2.0)	(▲10.7)	(▲3.3)	(▲11.5)	(▲6.7)
貿易収支(億ドル)	125	147	69	31	11	11	55	2	▲11	▲2	▲12
対外準備(億ドル)◎	394	397	446	428	376	376	446	390	391	350	330
ベースマネー(億ペソ)◎	24,703	36,540	52,038	39,819	40,990	40,990	52,038	52,200	53,695	53,666	55,764
対民間部門貸出量(億ペソ)◎	37,618	53,574	90,862	68,953	77,770	77,770	90,862	99,499	107,413	118,470	—
(前年比、%)	(33.2)	(42.4)	(69.6)	(61.2)	(66.6)	(66.6)	(69.6)	(77.6)	(84.1)	(93.5)	—
経常収支(億ドル)	27	66	▲43	▲11	▲35	▲35	17				
対米ドル為替相場◎	84.07	102.69	177.11	125.22	147.32	147.32	177.11	197.16	208.99	222.59	239.51
株価指数(メルバル指数)◎	51,226	83,500	202,085	88,450	139,115	139,115	202,085	247,459	245,716	297,960	342,079

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Refinitiv Datastreamより国際通貨研究所作成

---

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名：株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室  
〒100-8388 東京都千代田区丸の内2-7-1

照会先：国際通貨研究所 森川 央 morikawa@iima.or.jp  
並木 馨子 keiko\_namiki@iima.or.jp